

収穫が早まります！今のうちに「納屋」を片付けましょう！

今年も、暑い夏が予想されており、収穫期は例年よりも1週間程度早まる見込みです。早めに収穫準備を進めるとともに、飽水管理を徹底してください。

気象情報を確認し、台風の接近に伴うフェーン現象等が予想される場合は、事前に湛水して土壌の乾燥防止に努めてください。

1 7月30日現在のコシヒカリ生育状況（拠点ほ場12地点平均、移植日平均5/10）

●葉色「 やや淡い 」

区 分	本 年 値	目 標 値
葉 色（SPAD）	31.6	33.0

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 1か月予報（2026年7月30日発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みです。また、7月30日には高温に関する早期天候情報も発表されており、収穫時期は例年よりも早まる見込みです。

地域やほ場によって差はありますが、田植の早いほ場では、収穫期が1週間程度早まると予想されます。8月1日出穂したほ場では、収穫時期が9月8日頃になる見込みですので、早めに準備を行ってください。

- (2) 水管理は、「飽水管理」を行う時期です。足跡や溝に常に水が残る程度を目安に、こまめな入水を心掛けてください。一方で、水をため続けると、溝が崩れたりワキが発生したりする等、秋の収穫作業や根の生長に悪い影響があります。

溝を再度点検し、水尻まで適切に排水できるよう、必要な補修を行ってください。

- (3) 高温で乾燥した風（フェーン現象等）が予想される場合は、あらかじめ湛水する等、土壌の乾燥を防いでください。また、ほ場内の水温が高い状態での長期間の湛水は避け、風がおさまった後は水の更新を行ってください。

【用水は限りある資源です。地域で話し合い、公平に使用しましょう！】

農作業時はこまめな水分補給・休憩で熱中症を予防しましょう



【普及センターHP】

収穫適期めやす（積算
気温表）はこちら

次回の発行は、8月3日頃「早生収穫適期版」を予定しています。